

# 新宿こども囲碁教室通信

第10号 令和二年 4月発行

新年度に入る時季となりましたが、新型コロナウイルスの為例年とは違った春となりました。現在欧米で猛威を振るっている状況に対し、日本は欧米に比べれば感染の拡大が緩やかですが、一步間違えば収容する病床の足りない大変な状況に陥らないとも限りません。一ヶ月後、一年後を楽しく充実したものとする為にも日常出来る事、特に手洗いうがいを忘れず行いましょう。社会情勢によっては、再度休講となるかもしれませんが、再開する際は換気、消毒の他、席の間隔を空ける等密集の回避、空気清浄機、加湿器のフル稼働等、出来る限りの配慮をして参ります。皆も気を付けて、楽しく、頑張りましょう。



此の4月8日で「新宿こども囲碁教室」が満20年となります。生徒13名でスタートした教室ですが、200名を超える生徒が集まり、楽しみ、競う場所となりました。この3月には、休講中に院生と院生志望者、全国大会を目指す子向けに「ネット藤澤塾」を開講しました。こども達の「やる気」を最大限引き出す為、内容は勿論ですが「双方向性」に注力しています。教室の先輩、本木八段、寺山六段、上野女流本因坊もネット指導碁を打ってくれています。今後は「より強くなりたい子」向けにも拡げていく行く予定です。ご興味のある方は新宿こども囲碁教室までお問い合わせください。

最新の情報では、首都圏の多くの地域で休校がGWまで延長される事となりました。皆も、運動や勉強も家で出来る事を工夫して、大事な時間を過ごしてください皆様が健康であります様に。。

